

# 木蓮会 会報 2026



## 木蓮会会長挨拶

看護学科4期（2003年3月）卒業生の菊本暁人です。2025年3月の卒業式後、例年の看護学科謝恩会に、参加しました。和やかな雰囲気の中、学長、医学部長、看護学科長や附属病院看護部長などからお祝いの言葉をいただいていたいました。日頃からお世話になった教員と忌憚のない話ができ、厳粛な卒業式とはまた、違った会になったと思います。今回も木蓮会よりお祝い金を贈らせてもらいました。みなさんご卒業おめでとうございます。



今年も香川大学では、ホームカミングデーを実施しました。医学部祭に合わせて毎年しているホームカミングデーに加え、幸町キャンパスでも、2年に一度のホームカミングデーでした。私も毎年、医学部祭のパンフレットに挨拶を掲載させてもらい木蓮会の活動内容の紹介をしております。また、医学部祭へ木蓮会からパンフレット広告のスポンサーということで、援助もさせてもらっています。

加えて、現在、医学科棟の改修工事を行っており、寄付を募っています。皆様の母校であります医学科棟の改修工事に対して、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 香川大学医学部看護学科からのお願い

香川大学医学部 看護学科長の松本啓子です。看護学科では、平成8年（1996）年の開学以来、人に寄り添い、地域を支える看護職を1708名輩出してきましたが、高度医療を持続的に支える未来の看護職志望者は、医療事情や人口構成の変化により減少傾向にあります。看護を志す後輩の育成のため、身近な周囲の方々へ、看護の魅力と母校・香川大学での温かな学びをお伝えいただければ有難く存じます。どうぞよろしく願いいたします。

## 小児看護学 谷本公重教授からのご挨拶



平成10年12月、第1期生の皆さんが3年生になられ臨地実習が始まるタイミングで本学に着任し、気づけば28年が経ちました。この間、学生さんや卒業生の皆さんとの出会いに恵まれ、共に学び、成長を見守れたことに、心から感謝しています。皆さんからいただいた力と言葉が、私の原動力でした。どうか、自分らしく、誇りをもって、未来へ羽ばたいてください。本当にありがとうございました。

## 実習開始式

3期生の徳地暢子です。看護学科は9月3日、臨地実習を控えた3年生61人を対象に「実習開始式」を開催しました。学生たちはスーツ姿で、臨床現場で学びを深める決意を新たにしました。式では、阿部看護部長、西山医学部長、松本看護学科長からの激励の言葉とともにピブの授与が行われました。また、看護学科同窓会「木蓮会」から実習で活躍する3色ボールペンとノート贈呈とともに、同じ道を歩んできた先輩としてエールを送りました。学生たちが看護師として踏み出す一歩を応援いたします。



## 令和6年度卒業式の紹介

1期生の安藤由紀子です。2025年3月24日幸町キャンパスでの卒業式に来賓出席しました。卒業生の今後のご活躍を祈念します。



## 卒業記念品の紹介

2024年度卒業26期生からの記念品は、自動開閉式サニタリーボックスです。近年、日常的に感染対策を実施することが提唱されています。その為、少しでも便利に、衛生的に生活できるよう、学生が多く利用する看護学科棟1階のトイレに設置しました。



## 医学部開講50周年記念特定基金について

医学部キャンパスの老朽化した建物の改修支援のため、医学部開講50周年特定基金が設定されました。木蓮会としましては、役員で何度も協議を重ねて、10万円を5年間継続して寄付を実施する予定で既に2回寄付済みです。また、個人からの寄付も可能です。詳細は、ホームページ (<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/~redevelop/>) をご参照ください。

## 木蓮会の紹介

木蓮会は、看護学科設立10周年を記念として2006年9月に発足し、皆さまのご協力を得ながら今まで活動を続けてきております。また、同窓会の通称名を考える際、看護学科1期生が卒業時に白と紅紫の木蓮を植樹したことに端を発しています。木蓮の花言葉は、白は純粋さと清潔さ、紅紫が愛と情熱という意味があり、看護師に求められるものを象徴していることも相まって、「木蓮会」と命名されました。主な活動内容は、会報の発行や4年生へ国家試験合格祈願として鉛筆配布、国家試験時の送迎バス手配（試験会場にバス利用が可能な場合）もしくは卒業記念品配布（バス手配しなかった場合にナースウォッチなどの記念品）、謝恩会のお祝い等を行っております。また、当時の母性看護学内藤教授から助言を頂き、2009年から助産師のための奨学金助成制度を設立し、助産師課程を学ぶ同窓生をサポートしています。助成には香川大学医学部附属病院に勤務希望がある等の要件がありますが、ご希望の同窓生はぜひ活用していただきたい制度です。加えて、同窓会開催時の助成制度もあります。この助成は、10名以上で開催し、且つ、参加者全員が同窓会会費を支払っており、会報に原稿と写真の提出が必要となります。

今後も同窓会として何ができるか模索しながら、役員一同で頑張っていきたいと思っております。どうぞ、よろしく申し上げます。

## 平峯千春先生を偲ぶ会に参加して

7期生の前木蓮会長坂本怜です。2025年4月20日に牟礼町の郷屋敷にて開催された「平峯千春先生を偲ぶ会」に参加させていただいたので報告いたします。偲ぶ会は生前に親交が深かった有志により開催され、参加者は大学関係者、大島青松園の関係者などで、平峯先生の生前の幅広い交友関係とお人柄の素晴らしさが偲ばれました。私はサークル活動で平峯先生にお世話になり、その縁もあって参加させていただきました。偲ぶ会では、妹さんと喪主の甥御さんが挨拶をされました。それから参加者で平峯先生の思い出話に花を咲かせました。先生を懐かしみ、語り合う温かい時間となりました。平峯先生のご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

## 同窓会会費納入のお願い

同窓会は卒業生の会費によって運営されています。卒業時に納入されていない方は、永年会費2万円（8期生は1万5千円、卒業時に5千円支払い済）の納入をお願いします。会費未納者は会報を発送していません。会報発送希望の際は、ご一報ください。

## 異動通知書のお願い

住所や氏名に変更ありましたら、同封の異動通知書にご記入いただき、事務局までご連絡ください。

## 助産師のための奨学金助成制度

香川大学医学部附属病院に入職希望があり、且つ、同窓会会費を全額納入されている方を対象に、奨学金制度があります。希望者は、事務局までご連絡ください。

## 同窓会開催時の助成制度

同窓生10名以上で同窓会を開催される場合は、木蓮会より1人2千円の助成を行います。ただし、助成の対象者は会費納入者に限ります。また、有志より会報に200字程度 of 原稿と実施時の写真添付をお願いしております。希望者は、事務局までご連絡ください。

## 同窓会役員紹介

会 長	菊本暁人（4）
副 会 長	安藤由紀子（1）
会 計	松下祐子（1）
会 計 監 査	坂本怜（7）
監 事	丹生香里（1）、本多智恵（1）、徳地暢子（3）、山本麻理奈（12）

敬称略、（ ）は期生

### 編集後記

本年度も木蓮会会報を無事に発刊することができましたこと、関係各位のご協力に心より感謝申し上げます。この度、役員に着任しました12期生の山本麻理奈です。

今号では、卒業式・実習開始式の模様をはじめ、木蓮会の活動報告や記念品のご紹介、また平峯千春先生を偲ぶ会のご様子など、多岐にわたる記事を掲載いたしました。お読みいただき皆さまに、母校の今と同窓生の絆を感じていただけたら幸いです。木蓮会は、発足以来、会員の皆さまのご理解とご協力のもと、さまざまな支援活動を続けてまいりました。今後も、看護職としての専門性と人間性を大切にしながら、同窓生相互の親睦と母校の発展に寄与できるよう、役員一同、誠意をもって努めてまいります。

末筆ながら、皆さまのご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。引き続き、木蓮会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

発 刊 日 | 2026年2月吉日

編 集 発 行 | 香川大学医学部看護学科同窓会「木蓮会」

編 集 責 任 者 | 安藤由紀子（1期生、副会長）

事務局連絡先 | TEL & FAX 087-840-2291

〒761-0701 香川県木田郡三木町池戸1750-1

香川大学医学部内 香川大学医学部医学科同窓会 讃樹会 気付「木蓮会」